

市営住宅入居基準収入額計算方法

以下の計算にしたがって算出した入居基準収入額が158,000円以下であることが必要です。ただし、申込者又は同居親族が裁量階層世帯に該当する場合は214,000円以下になります。

(計算の流れ)

1. 年間所得金額の計算

1-① 給与所得者の場合 ⇒ P3へ

1-② 事業所得者の場合 ⇒ P4へ

1-③ 年金所得者の場合 ⇒ P5へ

※それぞれの種類に応じて計算を行ってください。

※1人につき複数所得がある場合は合算してください。

※所得者が2人以上いる場合は、それぞれ所得を計算し合算してください。

| | | |
|----------|--|-----|
| 年間所得金額合計 | | (A) |
|----------|--|-----|

2. 控除額の計算

P6を参考に、入居世帯単位で計算してください。

| | | |
|-------|--|-----|
| 控除額合計 | | (B) |
|-------|--|-----|

3. 入居基準収入額の計算

年間所得合計金額(A) - 控除額合計(B)

| | | | |
|---|-----------|--|-----|
| = | 控除後の年間所得額 | | (C) |
|---|-----------|--|-----|

| | |
|--------------------|--|
| (C) ÷ 12 = 入居基準収入額 | |
|--------------------|--|

市営住宅の収入基準

| 住宅種類 | 入居基準収入額 |
|-------------|-------------------------------|
| 公営住宅 | 0～158,000円(裁量階層世帯は214,000円まで) |
| 準特定優良賃貸住宅 | |
| 特定公共賃貸住宅 | 158,000～487,000円 |
| 地域特別賃貸住宅 | |
| 市単独住宅 | 158,000～487,000円又は、制限無し。 |
| 子育て支援住宅 | 入居者のいずれかに市町村民税が課税されていること。 |
| 就業者向け定住促進住宅 | 給与所得(月額)が家賃の3倍以上あること。 |

○裁量階層世帯については次の欄に該当する世帯となります。

- (ア) 身体障害者手帳(1～4級)を所持している方がいる世帯
- (イ) 精神障害者保健福祉手帳(1級又は2級)を所持している方がいる世帯
- (ウ) 療育手帳(A又はB-1)を所持、又は、重度又は中度の知的障害者であることを児童相談所長又は更生相談所長から判断された方がいる世帯
- (エ) 戦傷病者手帳を所持し恩給法別表第1号表の2の特別項症から第6項症まで、又は、別表第1号表の3の第2項症の方がいる世帯
- (オ) 原子爆弾被害者で厚生労働大臣の認定を受けている方がいる世帯
- (カ) 引揚者で引き揚げた日から起算して5年を経過していない方がいる世帯
- (キ) ハンセン病療養所入所者など
- (ク) 満60歳以上であり、同居者のいずれもが満60歳以上又は満18歳未満の世帯
- (ケ) 同居者に未就学児がいる世帯(母子手帳を所持し、現在妊娠している方も含む)
- (コ) 災害により滅失した住宅に居住していた世帯(災害発生の日から3年を経過していないこと)

北杜市営住宅入居基準収入について

()内は月額、単位:円

| 入居収入基準 収入月額 | 申込者を除く同居及び扶養親族の人数 | | | | | | |
|--------------------------|-------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| | 0人 | 1人 | 2人 | 3人 | 4人 | 5人 | |
| 原則階層世帯 158,000円 以下 | 年 収入 | 2,923,999 (243,666) 以下 | 3,511,999 (292,666) 以下 | 3,995,999 (332,999) 以下 | 4,471,999 (372,666) 以下 | 4,947,999 (412,333) 以下 | 5,423,999 (451,999) 以下 |
| | 年 所得 | 1,996,000 (166,333) 以下 | 2,376,000 (198,000) 以下 | 2,756,000 (229,666) 以下 | 3,136,000 (261,333) 以下 | 3,516,000 (293,000) 以下 | 3,896,000 (323,666) 以下 |
| 裁量階層世帯 214,000円 以下 | 年 収入 | 3,887,999 (323,999) 以下 | 4,363,999 (363,666) 以下 | 4,835,999 (402,999) 以下 | 5,311,999 (442,666) 以下 | 5,787,999 (482,333) 以下 | 6,263,999 (521,999) 以下 |
| | 年 所得 | 2,668,000 (222,333) 以下 | 3,048,000 (254,000) 以下 | 3,428,000 (285,666) 以下 | 3,808,000 (317,333) 以下 | 4,188,000 (349,000) 以下 | 4,568,000 (380,666) 以下 |

注1 本表の収入は、給与収入を得ているものが1人の場合であり、同居及び扶養親族の控除以外に各種控除がない場合のものです。(就職後1年に満たない場合には、1年分に換算します。)

注2 収入を得ているものが複数の場合、全員の合計所得額を年所得の欄に照合します。

注3 給与所得の場合は、給与所得控除後の金額が所得です。(源泉徴収票の「給与所得控除後の金額」欄の額)

注4 自営業の場合は、収入から経費を引いた跡の金額が所得です。(確定申告書の「所得金額」欄の額)

1. 年間所得金額の計算の仕方

1-① 給与所得者の場合

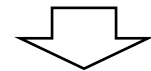
まず年間総収入を計算してから、年間給与所得金額を計算します。

■年間総収入金額の計算(所得者が2人以上いる場合は、それぞれ所得を計算し合算してください)

| 仕事を始めた時期 | 計算の仕方 |
|-------------------------------------|--|
| ・前年1月1日以前から引き続き現在の勤務先に勤務している方 | 前年中の年間総収入金額 |
| ・前年1月2日以後に就職(転職)し、申込日まで1年以上勤務している方 | 勤務した翌月から12か月間の総収入額 |
| ・前年1月2日以後に就職(転職)し、申込日までの勤務時間が1年未満の方 | 勤務した翌月から申込月の前月までの総収入金額をおもに次により計算した推定金額 $\frac{\text{勤務した翌月から申込月の前月までの総収入} - \text{賞与}}{\text{勤務した翌月から申込月の前月までの月数}} \times 12 + \text{賞与}$ |
| ・現在の勤務先に勤めてまだ1ヶ月分の給料を受けていない方 | 雇用条件に基づき支給が予定されている1か月分の給与を12倍した年間の推定総収入金額 |
| ・これから勤務予定の方 | |

年間総収入は、賞与、臨時給与、手当などを含めた税込みの金額です。

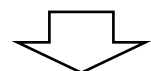
就業時期に合わせて該当する欄をみて計算してください。



| | |
|---------|---|
| 年間総収入金額 | 円 |
|---------|---|

■年間総収入金額から、年間給与所得金額を計算する方法

| 年間総収入金額 | 年間総給与所得金額 | |
|---------------------------|---------------------------------|-----------------------|
| ～ 550,999 円 | 0 円 | |
| 551,000 円 ～ 1,618,999 円 | 年間総収入金額 - 550,000 円 | |
| 1,619,000 円 ～ 1,619,999 円 | 1,069,000 円 | |
| 1,620,000 円 ～ 1,621,999 円 | 1,070,000 円 | |
| 1,622,000 円 ～ 1,623,999 円 | 1,072,000 円 | |
| 1,624,000 円 ～ 1,627,999 円 | 1,074,000 円 | |
| 1,628,000 円 ～ 1,799,999 円 | 年間総収入金額を4で割り 1,000円未満切捨てる(A) | (A) × 2.4 + 100,000 円 |
| 1,800,000 円 ～ 3,599,999 円 | | (A) × 2.8 - 80,000 円 |
| 3,600,000 円 ～ 6,599,999 円 | | (A) × 3.2 - 440,000 円 |
| 6,600,000 円 ～ 8,499,999 円 | 年間総収入金額 * 0.9 - 1,100,000 円 | |
| 8,500,000 円 ～ | 年間総収入金額 - 1,950,000 円 | |



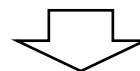
| | |
|----------|-------|
| 年間給与所得金額 | 円 (A) |
|----------|-------|

1-② 事業所得者の場合

下表により年間所得金額を計算します。

■年間総所得金額の計算(所得者が2人以上いる場合は、それぞれ所得を計算し合算してください)

| 事業を始めた時期 | 計算の仕方 |
|---------------------------------|--|
| ・前年1月1日以前から引続き事業をしている方 | 前年中の年間所得金額 (前年分の所得税確定申告書控の所得金額) 所得金額＝年間総収入金額－必要経費 |
| ・前年1月2日以降に事業開始し、申込日までに1年経過している方 | 事業を始めた翌月から12か月間の所得金額 |
| ・前年1月2日以降に事業開始し、申込日までの期間が1年未満の方 | 事業を始めた翌月から申込月の前月までの総収入金額をもとに次により計算した推定金額 $\frac{\text{総所得金額}}{\text{事業開始の翌月から申込月の前月までの月数}} \times 12$ |
| ・現在の事業を始めてから、まだ1ヶ月が経過していない方 | 予想される1か月分の所得額を12倍した年間の推定総所得金額 |



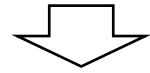
| | |
|----------|-------|
| 年間事業所得金額 | 円 (A) |
|----------|-------|

1-③ 年金所得者の場合

まず年間総収入金額を計算してから、年間年金所得金額を計算します。

■年間総収入金額の計算(所得者が2人以上いる場合は、それぞれ所得を計算し合算してください)

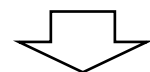
| 年金の受給期間 | 計算の仕方 |
|---------------------|--|
| ・引続き1年以上年金を支給されている方 | 前年中の支払年金額。なお、年金額の改定があった場合は改定通知書の支払い年金額 (2種類以上の課税対象年金を支給されている場合は、その合計支払年金額) |
| ・年金を受給されてから1年に満たない方 | 年金証書の支払年金額。なお、年金額の改定があった場合は改定通知書の支払年金額。 (2種類以上の課税対象年金を支給されている場合は、その合計支払年金額) |



| | |
|---------|-------|
| 年間総収入金額 | 円(A') |
|---------|-------|

■年間総収入金額から、年間年金所得を計算する方法

| 年齢区分 | 年間総収入金額 (A') | 公的年金等に係る雑所得以外の合計所得金額 | | |
|-------|-----------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| | | ～10,000,000円 | ～20,000,000円 | 20,000,001円～ |
| 65歳未満 | ～1,300,000円 | 600,000円 | 500,000円 | 400,000円 |
| | ～4,100,000円 | (A')×0.25+275,000円 | (A')×0.25+175,000円 | (A')×0.25+75,000円 |
| | ～7,700,000円 | (A')×0.15+685,000円 | (A')×0.15+585,000円 | (A')×0.15+485,000円 |
| | ～10,000,000円 | (A')×0.05+1,455,000円 | (A')×0.05+1,355,000円 | (A')×0.05+1,255,000円 |
| | 10,000,001円～ | 1,955,000円 | 1,855,000円 | 1,755,000円 |
| 65歳以上 | ～3,300,000円 | 1,100,000円 | 1,000,000円 | 900,000円 |
| | ～4,100,000円 | (A')×0.25+275,000円 | (A')×0.25+175,000円 | (A')×0.25+75,000円 |
| | ～7,700,000円 | (A')×0.15+685,000円 | (A')×0.15+585,000円 | (A')×0.15+485,000円 |
| | ～10,000,000円 | (A')×0.05+1,455,000円 | (A')×0.05+1,355,000円 | (A')×0.05+1,255,000円 |
| | 10,000,001円～ | 1,955,000円 | 1,855,000円 | 1,755,000円 |
| | | 公的年金等控除金額 (B') | | |



| | |
|----------|-------|
| 年間年金所得金額 | 円(B') |
|----------|-------|

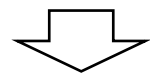
年間年金所得金額(A) = 年間総収入金額(A') - 公的年金等控除額(B')

| | |
|----------|------|
| 年間年金所得金額 | 円(A) |
|----------|------|

2. 控除額の計算

| 控除の種類 | 控除の対象 | 控除額 |
|----------------|---|---------|
| 同居者控除 | 入居申込者以外の同居者 | 1人38万円 |
| 扶養親族控除 | 同居していない扶養親族 | |
| 基礎控除振替分控除 | 給与所得または公的年金等に係る雑所得を有する方 | 1人10万円※ |
| 老人控除対象配偶者 | 70歳以上の控除対象配偶者 | 1人10万円 |
| 老人扶養親族控除 | 70歳以上の扶養親族 | |
| 特定扶養親族控除 | 16歳以上23歳未満の扶養親族 | 1人25万円 |
| 障害者控除 | 次のいずれの交付を受けている方 <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳 ・精神障害者保健福祉手帳(2級又は3級) ・療育手帳(B) ・戦傷病者手帳(第4項症以下) | 1人27万円 |
| 特別障害者控除 | 次のいずれの交付を受けている方 <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳(1級又は2級) ・精神障害者保健福祉手帳(1級) ・療育手帳(A) ・戦傷病者手帳(特別項症から第3項症まで) ・更生労働大臣の認定を受けた原爆被害者 | 1人40万円 |
| 寡婦控除 (女性のみ) | 次の①、②いずれかに該当する場合でひとり親に該当しない方 ①離婚後、婚姻(事実婚も含む)をしていない方で 扶養親族がいて年間所得合計が500万円以下であること ②死別後、婚姻(事実婚も含む)をしていない方または夫の生死不明の方で年間所得合計が500万円以下であること | 27万円※ |
| ひとり親控除 | 現に婚姻(事実婚も含む)をしていないまたは配偶者の生死不明の方で <ul style="list-style-type: none"> ・生計を一にする子(年間所得額が48万円以下)がいること (他の人の同一生計配偶者や扶養親族になっていない人に限る) ・年間所得金額が500万円以下であること | 35万円※ |

※所得金額が控除額以下である場合はその額



| | |
|--------|------|
| 控除額の合計 | 円(B) |
|--------|------|